

## 単元名 敬語

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 日常よく使われる敬語を理解し、使い慣れることができる。  
 (3) 日常よく使われる敬語について関心を持ち、使い方を理解し、慣れようとする。

## 標準的な展開例

05010204\_001

【教材名】敬語 (P. 103～P. 104)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 敬語の種類について知る。</p> <p>★丁寧な言葉遣いについて知ろう。</p> <p>○教科書(P. 103)の挿絵を見て、相手や場面による言い方の違いについて考える。</p> <p>○丁寧語、尊敬語、謙譲語について知る。</p> <p>2 日常生活の中で敬語を使う場面を考える。</p> <p>○教科書(P. 104)下段の設問について考える。</p> <p>○日常生活の中で、敬語を使うべき場面、使うべき言葉や表現について話し合う。</p>	<p>・挿絵を例に出しながら、必要に応じて丁寧な言葉遣いをしていることに気付かせる。</p> <p>・3種類の敬語について理解させ、ノートにまとめさせる。</p> <p>・どのような表現にしたらいいかをノートに書かせ、話し合って確かめさせる。</p> <p>【評】設問について考える活動を通して、敬語を理解する「知識・技能」を評価する。</p> <p>・どんな相手に対してどんなときに敬語を使っているか、思い出させる。</p> <p>・相手や場面に応じて適切な敬語を使うことに慣れるよう、児童の日常の言語活動につながる指導を心がけたい。</p> <p>【評】相手や場面による表現の違いを考える活動を通して、敬語を理解し使い慣れようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】